

第1回「戦略的基盤技術高度化支援事業」

研究資金制度プログラム 中間評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 令和3年1月6日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 経済産業省別館1階101-2会議室

3. 出席者

(検討会委員) [敬称略・五十音順、※は座長]

赤上 陽一 秋田県産業技術センター 技術フェロー

木村 利明 一般財団法人機械振興協会

特命参与 技術研究所 次長

酒井 夏子 国立研究開発法人産業技術総合研究所

企画本部 副本部長

※杉田 直彦 国立大学法人東京大学大学院工学系研究科 教授

中島 康明 独立行政法人中小企業基盤整備機構経営支援部 部長

山本 外茂男 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

産学官連携本部 産学官連携推進センター 教授

(事務局)

中小企業庁技術・経営革新課

課長 横田 純一

課長補佐 津田 健人 他

(評価推進課)

産業技術環境局技術評価室

課長補佐 小沢 寛倫

4. 配布資料

資料1 評価検討会委員名簿

- 資料 2 研究開発評価に係る委員会等の公開について
- 資料 3 経済産業省における研究開発評価について
- 資料 4 評価方法（案）
- 資料 5 評価コメント及び評点票
- 資料 6 技術評価報告書の構成（案）
- 資料 7 「戦略的基盤技術高度化支援事業」研究資金制度プログラム
評価用資料
- 資料 8 「戦略的基盤技術高度化支援事業」研究資金制度プログラム
補足説明資料

質問票

- 参考資料 1 経済産業省技術評価指針
- 参考資料 2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準
- 参考資料 3 平成 29 年度「戦略的基盤技術高度化支援事業」
（研究資金制度プログラム）技術評価結果報告書（中間評価）

5. 議事概要

（1）座長選出

委員の互選によって、杉田委員が本検討会の座長に選出された。

（2）評価検討会の公開について

事務局から、資料 2 により、評価検討会の公開について説明した後、本評価検討会について、会議、配付資料、議事録及び議事要旨は、原則公開とすることが了承された。

（3）評価の方法等について

事務局から、資料 3、4、6、により、評価の方法等について説明し、了承された。

（4）制度の概要について

事務局から、資料 7、8 により、「戦略的基盤技術高度化支援事業」研究資金制度プログラムの概要について説明した。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・委員から過去の中間評価検討会での評点の推移を分析し、点数が低い評価項目を重点的に強化していくべきではないかとのコメントがあった。
- ・委員から過去の中間評価検討会での指摘と本中間評価検討会での指摘が重複しないよう、過去の中間評価での指摘に対しての対応について整理をするべきではないかとの質問があり、事務局から後日整

理して共有させていただく旨を回答した。

- ・委員から事業アウトカムについて、研究開発の達成度が高いにも関わらず事業化達成状況の数値が低い理由は何故かと質問があり、事務局から、川下企業のニーズ変化による影響、競合他社による低コスト品の出現、川下企業とコスト面・性能面等で折り合いが付かず引き続き研究開発を継続している等の要因により、事業化に至っていない旨を回答した。

(5) 今後の予定について

事務局から、資料5により、評価の方法等について説明し、了承された。

質問票の提出期限を1月13日、評価コメント票の提出期限を令和3年1月20日とすることを確認した。また、第2回評価検討会の審議方法について、座長と相談して決定することになった。

以上